ぺんぎん3月号

いよいよぺんぎんで過ごすのも残り少し。一年間ありがとうございました。寂しくはありますが、子ども達の成長はとても嬉しく感じます。礼拝では言葉を覚えて保育士と一緒にお祈りをしたり、帰りの用意を自分でしたり、お兄さんお姉さんらしくなってきました。３月から幼児クラスにむけて動き出していく予定です。始めは幼児クラスの生活リズムに不安を感じ、今までと違った姿が見られるかもしれません。３歳児らっこ組への期待が持てるよう、保育園での友だちや先生との話や出来事を聞いて暖かく見守ってください。

かめさんと一緒に
幼児さん鬼に向かって
「鬼は外、福は内！」

県住公園

長距離もしっかり
歩けるようになったよ！

芝生公園

色々な公園に行ったよ！
段ボールに座って滑ったり、
立って滑ったり！？

橋公園

丸い段差をステージに見
立てて歌って踊ってます♪

長めの絵本も
聞けるようになってきました

友だちとケーキづくり

お外でもおままごと♪

幼児の劇遊び見たよ！

『おおきなかぶ』の
ごっこ遊びをしてるよ

お弁当箱・水筒の
ご協力ありがとう
ございました！

「○△×…ットボールやで」

タイヤに向かってボールを投げているＳくん。何をしているのか聞くと小さな声で「○△×…ットボールやで」と教えてくれました。バスケットボールのことかな？タイヤの穴にボールを入れたかったようです。

少し離れてみて挑戦！

保『少し遠い気が…』

近くで投げてみて入ったので、今度は少し離れたところから投げてみました。おっとこれは入りませんでした。残念！

入らなかったので違う角度から！

保『角度ありすぎかな…』

次は場所を移動してみました。少し距離があったのかこれも入らず…残念！

それでも入らなかったので少し近くから！

保『自分の力で入った！アドバイスしなくて大丈夫だった』

諦めないＳくん。また場所を移動して近くから「えいっ」見事成功！保育士も嬉しくなってしまいました。
自分で遊びを考えて、何度も挑戦する姿。“困ったな”“どうしよう”の時に自分で解決方法を探す力が伸びているのだと感じました。
子どもが困っている姿を見るとついつい手助けをしたくなりますが、見守るのも子どもの成長を促す一つの方法です。

「もーいいかい！」

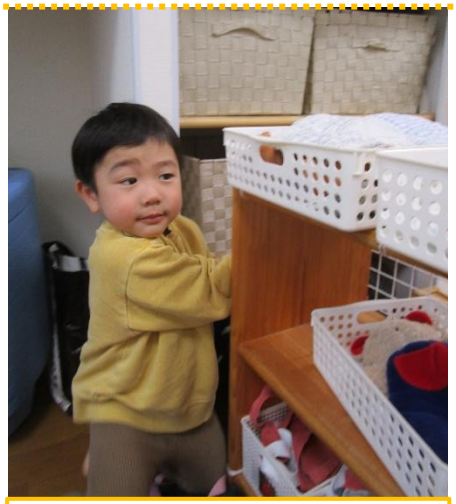
「ぺんぎんさんかくれんぼしてるねん」と動物積み木のぺんぎんを隠して「もーいいかい！」と保育士の目を見て聞いてきたＲくん。
近くにあった同じ動物積み木のカンガルーを動かし「もーいいよ」と答えるとＲくんが「見つかっちゃった～」の一言。これはかくれんぼのルールを覚えるチャンス☆

次は役割りが分かるよう『鬼』という言葉を使ってぺんぎんがもう一度隠れるようにしました。
カンガルーが数を数え始めると急いで動きはじめました。

さっきと同じところにぺんぎんを隠した Ｒ くんに「もーいいかい？」と聞くと「もーいいよ」。カンガルーに見つかると「カンガルーさんに見つかっちゃった～」。
「もっかいかくれんぼするから１・２して～」と“鬼であるカンガルーから隠れる事”を理解したようです。
小学校のように説明をしてから遊びを始めるのではなく、遊びの中で理解が深まるように小さなきっかけを逃さず、子ども達がたくさんのことを吸収できるようにしています。

友だちの楽しい声にすぐに気付いた３人も動物積み木をとってきて一緒に遊びました。

引き出しの中に隠すＫちゃん
※隠す動きが俊敏すぎてカメラがぼやけています



見つからないようにしれっと棚の後ろに隠そうとするＳくん

動物積み木を隠して自分も隠れるＩくん。でも鬼のような動きもしています

かめ　３月

子どもたちと散歩に出かけると、つぼみやふっくらとしていて、草木が春を待ちわびているのを感じます。
進級まであと１か月、一日一日を大切に楽しく過ごしていきたいと思います。

県住公園に行ったよ

節分　お兄さんお姉さんのかわいい鬼が来てくれました。

０歳児の子どもたちは１歳児の遊びをみて真似をして、友だちと一緒にいることを喜ぶ姿がみられるようになってきています。４月からは「かめ」に新しい友だちを迎えます。楽しみだね！！

進級・入園したころの子どもたちは、お家の方と離れるのがイヤ！！泣いて過ごす事も多かったです。少しずつ笑顔が増え、友だちと一緒を喜ぶ姿を見ると嬉しく思います。保護者の方々のご理解・ご協力に感謝しております。
１歳児の子どもたちは進級して２歳児(ぺんぎん)になります。
少しでも不安なく進級できるよう、ぺんぎんで過ごす時間を設けていきたいと思います。

お願い

その日の気温に合わせた衣服をご用意ください。靴も含めて、小さくなっていないかの確認をお願いします。

みどり野保育園３月１日発行

＊Ｅちゃんの挑戦＊

園庭に土管のような玩具があります。
横に繋げてトンネルに見立てたり、中に砂をたくさん入れたり…色々な遊び方ができるのですが、Ｅちゃんはこんな遊び方をしていました！

２つ、３つ…と上に積み上げていきますが、すぐに倒れてしまいます。

次の日・・・

この日はお友だちと一緒に挑戦するＥちゃん。４つまでは積めますが、まっすぐ積むことが難しく、やっぱり倒れてしまいます。

どうして倒れちゃうんだろう？

園庭に出るたびに土管を手に取り、高く積みたい！と頑張っていたＥちゃんでしたが、土管の向きがバラバラだったため、不安定で倒れやすくなってしまっていました。また、積み上げていくうちに自分よりも高くなるため届かなくなってしまうこともありました。
“こうすれば積みやすいよ”と大人が伝えることは簡単ですが、一生懸命考えながら挑戦する姿を見守ることにしました。今後もＥちゃんの挑戦は続きますが、“こうすれば積める！”と気づいた時の喜びや達成感を味わえるよう引き続き見守っていきたいと思います！

実は…

よく見ると土管には凹凸があり、上から見ると、形も違います。

知恵がついてくるとイスをつかって積み上げる子もいます。
Ｅちゃんのこれからが楽しみですね！！

2022年　かめ　ヴィジブル

同じようで違う楽しみ方♪

ある日、Ｓ君が「せんせー、一緒にやろ～！」と保育士を誘い、積み木のコーナーに来ました。
積んだ積み木の上に、木の人形を１つずつ乗せていました。

時々人形が倒れてしまうのですが、またすぐに置きなおしています。そんなＳ君の様子を見てやってきたのがＫ君です。「したいのかな」と思ったので、同じように積み木を積み、木の人形を渡すと同じように上に置き始めました。

人形を一つずつ積み木の上に置くことが嬉しいＫ君。
積み木の上いっぱいに並べることに挑戦しているＳ君。
それぞれが自分なりに楽しんでいたようです。
同じように遊んでいても、楽しみ方は子どもの発達や興味関心によって様々です。
一人ひとりの遊びが充実できるよう環境を整え、それぞれの子どもに応じた援助を行っていきたいと思います♪